

平成 29 年度のじぎくクラブ兵庫の東日本大震災被災地支援の取組み

平成 30 年 3 月 30 日現在

平成 23 年 3 月 11 日、東日本大震災が発生してから早や 8 年目になります。甚大な被害を受けた被災地では、復興・クラブ再建に取り組まれています。のじぎくクラブ兵庫では、大震災発生以降、元気袋や、四季折々に手作り品等をつくり、県下全市町老連からバザ-商品の提供をいただき被災地支援に取り組んできました。

「のじぎくクラブ兵庫農園」

【玉ねぎの収穫】



南あわじ市で淡路ブロックの若手委員 35 名並びに兵庫県下有志 15 名の 50 名で不動氏の農園で玉ねぎ 3,560 キロを収穫しました。

玉ねぎは、引抜きから根きり、茎をきって箱詰めと流れ作業で行い、作業をしながらお互い交流が図られ、有意義に早く終わることができました

事前に全国から玉ねぎの申込みを受け付け約 2,960 キロ全国に発送し、600 キロを福島県の大熊町老人クラブ連合会と、檜葉町老人クラブ連合会に各 300 キロずつ震災支援でお送りしました。



【枝豆とさつまいもの収穫】



平成 29 年 6 月 21 日に篠山市の紙谷氏の農園でさつまいもと丹波黒豆を植え、篠山市老連の役員のみなさんとボランティアで、10 月 13 日に 150 キロ程収穫しました。さつまいもは、チャリティバザ-等で安価に販売し、皆さんに喜ばれました。

【淡路のあま〜いミカンの収穫】

南あわじ市灘の武本義章氏所有のミカン農園で地元南あわじ市老連、淡路ブロック、芦屋市老連等から 30 名のボランティアで平成 29 年 12 月 11 日にミカン 665 kg を収穫しました。翌週に箱詰めして、全国の皆様にお送りして喜ばれました。



ふれあいの祭典「西播磨ふれあいフェスティバル」における健康福祉

まつりで東日本大震災被災地支援チャリティバザー実施！



ふれあいの祭典における健康福祉まつりが平成 29 年 10 月 28(土)～29(日) 播磨科学公園都市芝生広場で開催されました。

のじぎくクラブ兵庫は西播磨ブロック老連協と一緒に「お腹一杯・掘り出し物一杯・綿菓子づくり！」のテーマで、出展しました。

各市町老人クラブ連合会から提供していただいた商品をチャリティバザーとして販売し、西播磨ブロックの相生市高連は、やきそば、上郡町高連は、豚汁・綿菓子・フランフルト、赤穂市老連は竹とんぼ、宍粟市は凧作り、佐用町高年クラブは地域の野菜焼など、また、太子町老連は子どもたちには、輪投げ等が体験でき、大人や子どもたちが大勢立寄り賑わいました。



大会などにおいてチャリティバザーを実施！



平成 29 年 9 月 21 日 兵庫県高齢者の集い会場（兵庫県公館）



平成 29 年 10 月 4 日
グラウンドゴルフ県大会会場
(淡路市)



平成 29 年 11 月 6 日
健康ウォークラリー県大会会場
太子町あすかホール